



# つるせ台小だより

子どもたちの笑顔があふれ、家庭・地域と共に学び合う活力のある学校

## 時代の変化に応じて進化し、未来を切り拓く学校

校長 藤谷 健二

あけましておめでとうございます。子供達も冬休みを満喫したようで、どの子も元気一杯の姿を見せてくれました。友達と笑顔でおしゃべりをする様子も見られるなど、学校に活気が戻り、明るく3学期がスタートしました。

3学期は、今の学年のまとめをすると同時に次の学年に向けての準備の学期です。特に6年生は、中学校への進学を控え、さらに大きな一歩を踏み出します。それぞれの子供達が自分の力を最大限に伸ばし、新たな挑戦へと羽ばたいていけるよう教職員一同でサポートしてまいります。

さて、本校「つるせ台小学校」は、今年で開校から20年目を迎えます。

学校教育目標である「思いやりのある子(徳)」「よく考える子(知)」「がんばる子(体)」を柱に、これまで多くの子供の成長を見守ってきました。この目標は変わりゆく時代の中でも普遍的な価値を持ちながら、社会が求める力、すなわち多様性を認め合い、互いの違いを尊重し、協力して生きる力を育むものでもあります。

人は一人では生きていけません。失敗を恐れず挑戦できる力、そして心から安心できる環境は、多くの人々の支えによって生まれます。同じように、学校もまた、家庭や地域、関係機関の皆様を支えられることで、豊かで安全な教育を実現しています。保護者の皆様をはじめ、PTAや各町会、地域の方々、学校応援団、まちづくり協議会の皆様には、日々の登下校の見守りや校外活動、草花の環境整備、読み聞かせ、授業支援など多くのお力添えをいただいています。そのため安心・安全な学校となり、よりダイナミックな教育活動を進めることができます。改めて感謝申し上げます。

「子どもたちの笑顔があふれ、家庭・地域と共に学び合う活力のある学校」これが、20年間にわたりつるせ台小学校が大切にしてきた姿です。今年はこの伝統を引き継ぎながら、時代の変化に応じて進化し、未来を切り拓く学校を子供達と共に創り上げてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、昨年中は大変お世話になりました。今年も子供達のより良い成長のために教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。